

介護予防研修会



地域の高齢者のみなさんが住み慣れた地域で暮らし続けること、元気でいきいき、笑顔でいること、隣近所で支えあいながら年を重ねること。
そのための「介護予防」の基本、取組事例を学ぶ研修会です。



- 日時：令和5年11月14日（火）13:30～16:00（受付13:00～）
- 開催方法：ハイブリッド形式
集合会場；ホテル白鳥 鳳凰の間（松江市千鳥町）先着50名
オンライン参加；ZOOMによるオンライン 先着80名
- 申込み方法：右のコード（しまね電子申請サービス）から申し込み下さい
- 対象：市町村 介護予防・介護保険・健康づくり関係職員、各地域包括支援センター職員、各保険者 担当者、介護予防に関係する専門職（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士・栄養士、歯科衛生士、介護支援専門員、介護福祉士、ホームヘルパー等）、介護サービス事業所管理者・職員、等

内容（主催；島根県 高齢者福祉課 地域包括ケア推進室、共催 中四国厚生局）

13：30-	■開会あいさつ、行政説明「島根県の介護予防の現状」
13：40-	■講演「介護予防を“はじめ”から」 講師 出雲保健所 所長 村下 伯
14：45-	■取組紹介 「杖から鋤へ 元気塾・元気ファーム あなたの笑顔でみんなが元気」 発表者 静岡県 小山町 地域包括支援センター平成の杜
15：15-	■情報提供 ①島根県 健康福祉部 健康推進課 ②島根県 健康福祉部 高齢者福祉課
15：25-	■閉会あいさつ



地域包括支援センター 平成の杜の取組



元気塾の活動。
コロナ禍でも継続することを考えた



施設の庭を畑にして
地域住民との交流

作業で役割を持つことで
社会参加。認知症予防にも
つながっていく。

